

2010年6月15日

各 位

会 社 名 N K S J ホールディングス株式会社
代表者名 取締役会長 兵 頭 誠
取締役社長 佐 藤 正 敏
(コード番号 8630 東証・大証)

トルコ保険会社 Fiba Sigorta 社の株式取得に関するお知らせ

N K S J ホールディングス株式会社は、当社子会社である株式会社損害保険ジャパン（以下「損保ジャパン」、社長：佐藤正敏）を通じて、トルコの保険会社フィバ シゴルタ社 (Fiba Sigorta Anonim Sirketi (以下「フィバ社」)) の普通株式 93.36%を取得することを、フィバ社の主要株主である Fiba Holding Anonim Sirketi 及びその関連会社と合意いたしました。なお、その他フィバ社の現旧役職員が保有している同社普通株式 6.64%についても、株主からの申し出がある場合、損保ジャパンが取得（以下、主要株主からの取得と総称して「本件取得」）することとなっています。

なお、今回の株式取得価額は、全株式を取得する場合 485 百万トルコリラ（約 281 億円）となり、これは、当社グループによる海外の保険会社への出資としては過去最大となります。

1. 株式取得の背景

N K S J グループは、海外保険事業を国内損害保険事業、国内生命保険事業に次ぐ収益の柱と位置づけており、そのために積極的な M&A を展開していくこととしております。また、N K S J グループの「グループ中期経営数値目標」において、2010～2012 年度の 3 年間に 2,000 億円規模の投資を行うことを想定し、海外保険事業の修正連結利益を 2014 年度に 160 億円まで引き上げることを目標としております。本件取得は、N K S J ホールディングス発足後に決定した海外保険事業を対象とする最初の投資案件となります。

トルコは BRICs に続く有望な新興国の 1 つであり、7,200 万人を超える人口規模¹と、平均年齢 29 歳という若さに特徴があります。1 人当たり GDP は約 10,000 ドル前後に達している一方、保険の浸透率はまだ低く（GDP に対する保険料の割合は約 1.2%²）、今後の経済発展に伴い更なる成長が期待できる市場です。現在の損害保険市場規模は約 6,300 億円で、過去 5 年間の平均成長率は 13%と順調に発展を続けています。

フィバ社は、トルコ 11 位（総元受保険料ベース）のリテール中心の損害保険会社です。設立から 9 年の比較的新しい会社ながら、過去 5 年間の収入保険料の平均成長率は 17.3%、過去 5 年平均コンバインドレシオは 91.2%（業界平均 103.0%）、過去 4 年平均 ROE は 35.8%（業界平均 6.5%）と高い成長と収益性を実現してきました。また、フィバ社の継続的な高い成長率と収益性を実現してきた強みとして、徹底的なデータ・マイニングによる優れた顧客セグメンテーション/保険料算出能力、先進的で収益性の高いバンカシュランスモデルの実践、全ての損害調査業務の本社集中化等を早期に導入した業務プロセスの効率化、優れた IT システム基盤、各種経営施策の実践・定着を IT の活用によりフォローできる仕組等が挙げられます。

NK S J グループは、本件取得を通じて、成長著しいトルコにおける損害保険事業を拡大させるための、強固な事業基盤を築くことができると考えております。

¹トルコ国家統計庁発表による

² Sigma, Swiss Re

2. フィバ社の概要

- ①CEO : Recai Dalaş (レジャイ ダラス)
- ②本社所在地 : トルコ イスタンプール
- ③設立 : 2001 年
- ④従業員数 : 309 名 (2009 年 12 月時点)
- ⑤主要財務データ (2009 年 12 月期、IFRS 基準)
 - 総資産 356.5 百万トルコリラ (約 207 億円)
 - 総元受保険料 305.7 百万トルコリラ (約 177 億円)
 - 税引後利益 27.9 百万トルコリラ (約 16 億円)

3. 株式取得の概要

損保ジャパンは、直接およびその連結子会社を通じてフィバ社の発行済株式総数の最大 100% を取得いたします。その場合、株式取得価額は 485 百万トルコリラ (約 281 億円) となります。また、本件取得に要する資金は、当社グループの手元資金を用いる予定です。

なお、フィバ社の株式取得は、2010 年 10 月までに完了する予定です。³

³ 日本及びトルコの関連当局の許認可の取得等本件取得にかかる契約書の定める各種条件が充足されることが前提となります。

4. 今後の見通し

本件取得に伴う平成 23 年 3 月期の連結業績に与える影響は軽微であります。

以 上

* トルコリラ/日本円の為替レートは、1 トルコリラ : 58.0 円を使用しています。

将来予想に関する記述について

本書類には、NKS Jホールディングス株式会社（以下「当社」）にかかる「将来予想に関する記述」に該当する情報が記載されています。本書類における記述のうち、過去または現在の実事に関するもの以外は、かかる将来予想に関する記述に該当します。これら将来予想に関する記述は、現在入手可能な情報に鑑みてなされた当社の仮定および判断に基づくものであり、これには既知または未知のリスクおよび不確実性ならびにその他の要因が内在しています。かかるリスク、不確実性およびその他の要因は、かかる将来予想に関する記述に明示的または黙示的に示される当社の将来における業績、経営結果、財務内容に関してこれらと大幅に異なる結果をもたらす可能性があります。当社は、本書類の日付後において、将来予想に関する記述を更新して公表する義務を負うものではありません。投資家の皆様におかれましては、今後の日本国内における公表および1934年米国証券取引法に基づく米国証券取引委員会への届出および提出において当社の行う開示をご参照ください。

なお、上記当社のリスク、不確実性およびその他の要因の例としては、以下のものが挙げられますが、これらに限られるものではありません。

- (1) 日本の経済情勢悪化による影響
- (2) 損害保険事業、生命保険事業その他NKS Jグループが行う事業のリスク
- (3) 法律、規制、制度等の変更による影響
- (4) 自然災害リスク
- (5) 予測不能な損害の発生による影響
- (6) 再保険に関するリスク
- (7) 海外事業のリスク
- (8) 株価の下落による影響
- (9) 為替の変動による影響
- (10) 金利の変動による影響
- (11) 流動性リスク
- (12) 投融資先の信用力低下による影響
- (13) 格付の引き下げによる影響
- (14) 訴訟に関するリスク
- (15) 退職給付債務に関するリスク
- (16) 個人情報等の漏洩等の発生による影響
- (17) 非常災害が業務の遂行に与える影響
- (18) 経営統合による影響
- (19) その他のリスク